

ティナ「ではお次にい…お体もお…洗ってあげますねえ…♡」

滯「はぁ～～っ…当たり前ですけどお…ふう～～っ…スポンジとかは…使いませんからねえ…ふう～～っ」

ティナ「レロ～～♡もちろん…洗うのはぁ…私達の…おっぱいでえ…♡レロレロお～～っ」

滯「ふう～～っ…やっぱりい…ソープだもんねえ…ボディ洗いはぁ…必須でしょお…ふう～～っ…レロ～～っ」

ティナ「じゃあ…泡を立てるからぁ…待っててねえ…ふう～～っ…はぁ～～っ…」

滯「その間にい…私がぁ…誘惑してあげるう…レロレロお～～っ…ほらぁ～～っ…おちんちんもお…期待に膨らんじやってますう～～♡レロお～～っ」

ティナ「はぁ～～っ…ふう～～っ…ローションとお…石鹸をかき回してえ…はぁ～～っ…ヌルヌルにしてあげるからぁ…ふう～～っ…ちよつと待っててねえ～～はぁっ…」

滯「はぁ～～っ…ふう～～っ…こういう待ち時間もお…二人でならぁ…退屈しないよねえ…レロレロお～～っ…ふう～～っ…」

ティナ「はぁ～～い♡お待たせしましたぁ～～っ…ヌルヌルのぉ…石鹸入りローションでえ～す♡ふう～っ…はぁっ…」

滯「レロお～～っ…ふう～～っ…あらぁ…もう出来ちゃっのぉ～～♡はぁ～～っ…せっかく独り占めできると思ったのにい…レロ～～っ」

ティナ「んふう～～っ…これからぁ…おっぱいでえ…あなたの体ぁ…洗ってあげるねえ…ふう～～っ…はぁ～～っ」

滯「ふう～～っ…二人のおっぱいの違いを…楽しんでみてえ…はぁ～～っ…はぁっ…ふう～～っ…お背中にい…私の乳首い…つんつんって…しちゃおうかなぁ♡はぁ～～っ」

ティナ「ふう～～っ…はぁ～～っ…私の乳首もお…ちょっと固くなってるんですけどぉ…はぁ～～っ…こっちに集中してもいいんだからねえ～～♡ふう～～♡」

滯「ほらぁ…一生懸命…洗ってあげるぅ…ふう～～っ…はぁっ…いっぱい…綺麗になつてえ～～ん♡レ□お～～」

ティナ「んはぁ～～っ…ローション混じりの石鹸…気持ちいいですかぁ～～？レ□レ□お～～…全身泡だらけのお…ローションまみれですねえ…ふう～～レ□～～っ」

滯「私達い…おっぱいもお…お尻もお…全部泡だらけなのぉ…レ□～～っ…んはぁ～～っ」

ティナ「はぁ～～っ…ふう～～っ…男の人ってえ…柔らかくてえ…ヌルヌルなモノ大好きですよねぇ…レ□～～っ」

滯「レ□～～っ…おっきくなったぁ…おちんちんでえ…ヌルヌル大好きって…わかつちゃうのお～～♡んはぁ～～っ…レ□～～んっ」

ティナ「ふう～～っ…私達のお…密着ヌルヌル洗いでえ…オチンポお…勃起しちゃったんだぁ…レ□～～っ…ふう～～っ…はぁ～～っ」

滯「レ□お～～っ…じゃぁ…そのおちんぽにはぁ…はぁっ…私があ…特別サービス…ふう～～っ…はぁ～～っ…失礼しま～～す♡レ□レ□～～っ」

ティナ「ふう〜〜っ…おちんぽはぁ…はぁっ…はぁっ…焦らしてからぁ…洗おうと思ってたのにい…レ□レ□〜〜っ…ふう〜〜っ…♡」

滯「はぁっ…はぁ〜〜っ…はぁっ…あなたのおちんちん…私が…きれいにしてあげますねえ〜〜♡ふう〜〜っ…はぁ〜〜っ…あ〜〜んっ♡おちんちん…ますますおっきくなっちゃったぁ〜〜っ…レ□レ□〜〜っ」

ティナ「はぁっ…はぁっ…じゃあ…私は…レ□お〜〜っ…ぐちゅぐちゅのお…オマンコ…あなたの顔に近づけて…レ□〜〜っ…ふう〜〜っ…全身を…洗ってあげるう〜〜っ…ふう〜〜っ」

滯「ふう〜〜っ…はぁっ…オマンコの音があ…んはぁっ〜…ここまで聞こえるのお…はぁっ…レ□レ□〜〜っ…目の前のオマンコでえ…チンポお…勃起しちゃってるのねえ…」

ティナ「ほらぁ…もっとグチョグチョのオマンコの音…聞いてねえ…はぁ〜〜っ…ヌルヌルのお…ローションの音と一緒にでえ…はぁっ…いやらしいでしょお〜〜っ」

滯「ふう〜〜っ…おちんちん…固くなっちゃって…可愛い…ふう〜〜っ…はぁ〜〜っ…それにい…こっちのお…プラプラしている方も…洗わないとお…ふう〜〜…んふう〜〜っ…オマンコお…マンコお〜〜♡」

ティナ「はぁ〜〜っ…おちんぽおちんぽお…レ□レ□〜〜っ…目の前のオマンコとお…ヌルヌルのオチンポ洗いでえ…陥落しちゃったのお…ふう〜〜っ…チンポチンポお〜〜っ…レ□レ□お〜〜っ…ふう〜〜っ」

滯「ふう〜〜っ…はぁっ…でもまだ…お尻の方が…洗い終わってないですう〜〜…はぁ〜〜っ…折角だから…お尻の穴も洗ってあげますわぁ〜〜…レ□レ□〜〜っ」

ティナ「ふう～～っ…お尻の穴あ～～…洗ってほしいんですかあ～～？女の人にい…お尻の穴を…ペロペロ舐められたいのぉ…？ふう～～っ…はあ～～っ…レロお～～っ…ホントにい…スケベえ～～♡ふう～～っ」

澪「はあ～～っ…ほらあ…ふう～～っ…お尻の穴までえ…しっかり洗ってもらってねえ…ふう～～っ…はあ～～っ…レロ～～っ」

ティナ「はあ～～んっ…どう…？しっかり…私の指先とベロでえ…肛門…洗ってあげてるんだよぉ…レロレロお～～っ…はあ～～っ…レロ～～っ」

澪「んん～～っ…レロ～～っ…はあ～～い♡おちんちん…私がもう一度…洗ってあげますねえ♡ふう～～っ…はあ～～っ…金玉も一緒にい…きれいにしちゃうんだからあ～～っ…ふう～～っ」

ティナ「はあっ…はあ～～っ…ふう～～っ…お尻の穴とお…チンポのダブル攻撃い…んはあ～～っ…ヌルヌルでえ…気持ちいいかなあ～～っ…ふう～～っ…チンポお…金玉あ～～っ…ふう～～っ」

澪「んはあ～～っ♡マンコもお…グッチョグチョにい…濡れちゃうのぉ…レロお～～っ…おちんちんとお尻…どっちが気持ちいいのぉ～～？はあっ…ふう～～私にい…教えてえ～～ん♡ふう～～っ」

ティナ「はあ～～っ…そんなのはあ…お尻に決まってるよねえ…？ほらほらあ…ソープ嬢があ…あなたのお尻の奥までえ…舌を突っ込んだりい…触ってるんだよぉ…ふう～～っ…はあ～～っ…レロお～～っ」

澪「ふう～～っ…レロ～～っ…そしたらあ…チンポもお…
負けてられないのお…んはあ♡レロ～～っ…ふう～～っ…
でもお…ここまでしちゃったらあ…彼を…イカせてあげな
いとお…かわいそうだよねえ～～ん♡ふう～～っ…」

ティナ「はあっ…それじゃあ…私が…チンポを…口でイカ
せてあげるねえ…レロ～～っ…レロレロレロ～～」

澪「はあ～～っ…んはあ～～っ…レロ～～っ…じゃあ…交
代でえ…私のお…ヌルヌルオマンコ…ベチヨベチヨにして
もらおうかしらあ…ふう～～っ…レロレロ～～っ」

ティナ「はあ～～いっ…私のチンポおしゃぶりタイムだよ
お～～っ…レロ～～っ…んちゅう～～っ…おひんひんっ…
きもちひひ…？んちゅうっ…はあっ…レロレロ～～っ」

澪「ふう～～っ…おしゃぶりされてる間あ…密着したあ…
ソープ嬢のお…マンコにい…指を突っ込んだりい…はあっ
～～っ…レロ～～っ…なんでもしていいのお～～んっ…あ
なたの好きにしてえ～～んっ…♡はあっ…あはあ～～んっ
♡ふう～～っ」

ティナ「んん～～っ…おひんひんはあ…私のものお…レロ
…んちゅうっ…はあっ…えろお～～っ…んん～～っ…ソープ
嬢によお…本気フェラあ…どうらあ（どうだあ）～～っ…
レロレロお…レロ～～っ」

澪「ふう～～っ…張り切っちゃって…はあっ…ふう～～っ
…はあ～～っ…私もお…はあっ…オマンコお…きもちいい
ですう～～う♡んん～～っ…ちゅうっ…レロ～～っ」

ティナ「んん～～っ…ぷはあっ…レロレロお～～っ…チン
ポ大好きなのお…レロ～～っ…んふう～～っ」

澪「はあっ…はあ～～っ…ほらあ…私も吐息があ…いやら
しいのお～～ふう～～っ…はあっ…はあっ」

ティナ「レロ～～っ…んはぁっ…おちんちん…美味しい…
んん～～っ…もっともっとお…はぁっ…私が…おちんちん
…くわえてあげるんだからぁ…んん～～っ…レロレロレロ
～～っ」

滯「ふう～～っ…あなたの唇にい…キスさせてえ…んん～
～っ…ちゅっ…んちゅっ…レロ～～っ」

ティナ「レロっ…んちゅ～～っ…ダメなのぉ…はぁっ…彼の
唇はぁ…私のものぉ…えろぉ～～っ…はぁっ」

滯「はぁっ…んふう～～っ…私もぉ…はぁっ…本気サービ
スにい…はぁっ…なっちゃうもんねえ～～っ♡レロレロ～
～っ…はぁっ～～っ」

ティナ「私…負けないからぁ…ふう～～っ…レロ～～っ…
んはぁっ…はぁっ…おちんちんだけじゃなくてえ…どんな
ところでもぉ…舐めてあげるんだからぁ…ふう～～っ…は
ぁ～～っ」

滯「はぁっ…はぁっ…すっごい大胆…んちゅっ…お尻の穴
を舐めながらぁ…おちんちんしごくなんてえ…んはぁ～～
っ…ふう～～っ…レロ～～っ」

ティナ「レロレロぉ～～っ…おひり（尻）…なめられへえ
…おちんぽの先からぁ…なんかでてるよぉ～～っ…はぁん
っ…レロ～～っ…んん…ねえ…その先っぽの…舐めていい
でしょ～～？はぁっ…はぁ～～っ」

滯「もうそのままぁ…はぁっ…イツちゃいそうなのぉ～
～？…ふう～～っ…お口にい…発射しちゃうのかしらぁ
…？はぁ～～っ…ふう～～っ」

ティナ「はあっ…はあっ…ベロがあ…ピリピリしゅるう～
～っ…はあっ…はあっ…でもお…オチンポ…お口いっぱい
にい…しゃぶっちゃうのお…はあ～～んっ…んはあっ…え
ろお～～っ…ぷはあっ…レロお～～っ」

漚「はあっ…いいの…おちんぽからあ…いっぱい出してえ
…あはあ～～んっ…ふう～～っ…レロ～～っふう～～っ…
はあっ…チンポミルクう…んはあっ…レロ～～っ」

ティナ「んふう～～っ…一滴残らず…レロ～～っ…この私
があ…飲んであげるから…心配しないでえ…んはあっ…ん
ちゅっ…えろお～～っ…んぱあっ」

漚「はあ～～っ…んふう～～っ…火照った体からあ…ザー
メン出して…スッキリしてえ～～…はあっ…はあっ…んん
～～っ…レロ～～っ…んはあ～～っ」

ティナ「はあっ…はあっ…んちゅっ…んはあっ…レロレロ
～～いいよお…飲ませてえ…あなたのお…ザーメンっ…は
あっ…レロ～～っ…私い…欲しいのお…んはあ～～っ…え
ろお～～っ」

漚「んはあっ…ドピュドピュってえ…ザーメン出してえ…
ふう～～っ…んはあ～～っ…はあっ…はあっ～～っ…ふう
～～っ…レロレロお～～っ」

ティナ「んんっ…んん～～っ…んぱあ～～～～っ…おちん
ひんはらあ…れたあ～～っ…（おちんちんからでたあ）…
はふう～～んっ…見れえ…くひ（口）の中によお…せーえ
きい…たっぷりだよお…んふう～～」

漚「すごおい…口の中に…いっぱいです…んはあっ…ちょ
っとお…私にもお…口移しでえ…おすそ分けしてえ…レロ
っ…ちゅっ」

ティナ「ちょっ…んん～～っ…レ□～～っ…んちゅっ…レ□～～っ…はあっ…女の子同士でえ…き、キスしちゃったあ…レ□～～んっ」

澪「んはあっ…レ□～～っ…おいひいのお…女の子のお…唾液とお…男の子のお…精液い…レ□レ□お～～んっ…んちゅっ」

ティナ「んはあっ…レ□…レ□お…女の子同士のお…キス…みれえ（みて）…くちびりゅ…んはあっ…レ□レ□お～～っ…柔らかいのお…んはあっ…んぐんぐっ…はあっ…口移しのお…精液の味…おいひい～～？」

澪「んぐんぐっ…おいひい…んはあっ…精液い…舌に絡みついてえ…レ□～～っ…んはあっ」

ティナ「んはあっ…レ□～～っ…女の子のお…よだれもお…おいひいよお…んん～～っ…んぐんぐうっ～～っ」

澪「んふう～～っ…んはあ～～っ…ごちそうさまあ…はあっ…んはあっ…残った分はあ…そのまま飲んじゃいましょうかあ…レ□～～んんっ…ごくんっ」

ティナ「んんん～～っ…ごくんっ…おいしっ…私のフェラでえ…気持ちよくなってくれてありがとっ…大好きい～～♡」

澪「はあっ…はあっ…はあっ…じゃあ…次は三人でえ…サウナにいきましょうねえ～～♡」